

2023年 地域医療活動報告 朝来医療センター

卒後4年目 内科 小林和樹

【病院概要】

施設名:公立豊岡病院 朝来医療センター

開院日:2016年5月

病床数:149床(一般104床+療養45床)+コロナ病棟

【常勤医師】

内科4名、整形外科3名、外科1名の計9名。

【勤務内容】

[外来] 週5日。common diseaseが中心だが心筋梗塞などの急性期疾患もあり。

[入院] 受け持ち患者は8-14人で主に亜急性期-慢性期を担当。

[当直] 医師1名と看護師1名の計2名のみ。

(難しい点)

- ・検査技師と放射線技師は事前に呼び出す必要があり、直接診察する前に必要な検査の予測を行わねばならない。
- ・時間外の①手術②内視鏡③輸血は不可能なため、それらが必要な急性期患者は断らねばならないが見極めは難しい。

[施設診]病院近隣の下記施設に対し、2週間に1回の訪問診療と薬剤処方を行っている。

- 真生園 障害者支援施設
- さくらの苑 特別養護老人ホーム
- 平生園 特別養護老人ホーム

(難しい点)

- ・血液、画像検査のためには施設職員同行のもとで病院受診が必要なため、問診と身体所見の比重が大きい。
経過観察で良いのか、時間をかけて来院して頂く必要があるのかの判断が必要。
- ・施設のマンパワーに限りがあるため、気管支喘息に対する吸入薬などを使用できないこともある。

【診療所との連携】三浦クリニック、馬庭内科医院、小山医院、間島医院など

[診療所から当院へ]入院加療、CT検査、待機的な内視鏡検査

[当院から診療所へ]継続フォローの依頼

【他病院との連携】豊岡病院、八鹿病院、丹波医療センターなど

[当院から他病院へ]MRI検査、カテーテル検査、緊急内視鏡、緊急手術、専門科治療の依頼

[他病院から当院へ]リハビリや退院環境調整の依頼

【要約】

- ・朝来医療センターでは大規模な急性期病院と診療所との間で地域医療を行っている。
- ・大規模な病院に比べれば設備は限られており、他病院への紹介が必要な患者さんを見極める能力が重要。